

# 八丈出張所管内感染症発生動向調査

東京都島しょ保健所 八丈出張所管内(八丈町・青ヶ島村)



タメトモユリ  
Tametomoyuri

【定点把握疾患】	2026年 第10、11週 (3月2日~3月15日)
八丈島	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎:1件(11週) インフルエンザ:12件(10週)、17件(11週) COVID19:2件(10週)
青ヶ島	なし(10、11週)



ストレチア  
Strelitzia

- 【東京都全体の状況】東京都感染症情報センター 第9、10週 (2月23日~3月8日)
- ・9週 インフルエンザの定点当たり報告数は、33.41と前週より減少しています。
  - ・10週 インフルエンザの定点当たり報告数は、10.68と前週より減少しています。

## 3月24日は、世界結核デーです。

世界保健機関(WHO)では、細菌学者ロベルト・コッホが1882年に結核菌の発見を発表した日にちなみ、1997年から、毎年3月24日を「世界結核デー」としています。結核は昔の病気ではありません。日本国内でも年間約10,000人以上の新たな患者が発生し、1,500人以上が命を落としている主要な感染症です。世界結核デーには、世界各地で結核の予防に関する啓発活動が行われます。

### ☆結核とは

結核は、結核菌によって発生するわが国の主要な感染症の一つです。新登録結核患者は、高齢者に多く、およそ6割以上が65歳以上となっています。また、若年の外国生まれの患者の割合が増加しており、20-29歳の新登録結核患者の9割を占めています。

### ☆主な症状

結核菌は主に肺の内部で増えるため、咳、痰、発熱、呼吸困難等、風邪のような症状を呈することが多いですが、肺以外の臓器が冒されることもあり、腎臓、リンパ節、骨、脳等身体のあらゆる部分に影響が及ぶことがあります。特に、小児では症状が現れにくく、全身に及ぶ重篤な結核につながりやすいため、注意が必要です。結核を発症した場合、無治療していると50%程度の方が亡くなってしまふといわれています。

### ☆感染経路

結核が進行すると、咳やくしゃみ等によって、空気中に結核菌を含んだ飛沫が飛び散るようになります。その結核菌を吸い込むことにより周りの人に感染が広がります(空気感染)。

### ☆検査・治療方法

成人の方については、結核に限らずさまざまな疾患の早期発見のために胸部エックス線検査を1年に1回程度受けておくことが大切です。学校・職場健診等検査の機会がない場合は、お住まいの自治体にお問い合わせください。結核は通常、薬(複数の抗結核薬等)を医師の指示どおりに飲むことで治療できます。標準的な治療期間は6か月~9か月です。

### ☆予防と対策

定期的に、胸部エックス線検査を含む健康診断を受けることが重要です。結核を発症しても、早期に発見できれば重症化を防げるだけでなく、家族や友人等への感染拡大を防ぐことができます。また、生後1歳までのBCGワクチン接種により、小児の結核の発症を52~74%程度、重篤な髄膜炎や全身性の結核に関しては64~78%程度罹患リスクを減らすことができますと報告されています。

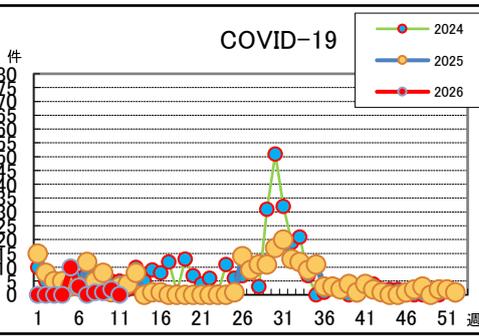
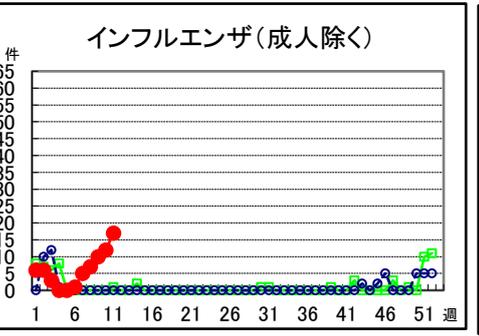
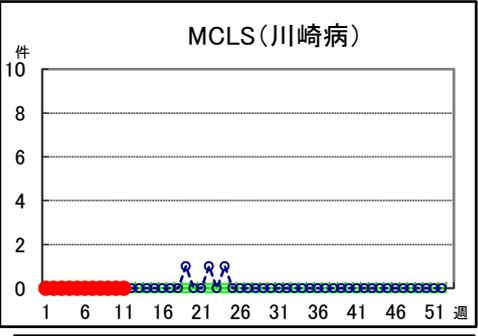
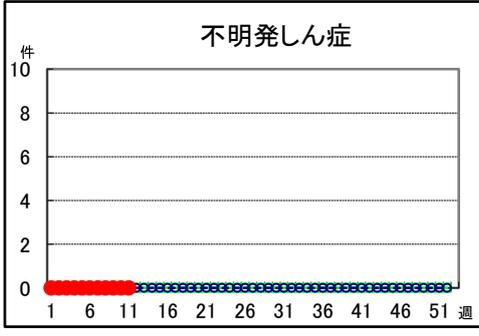
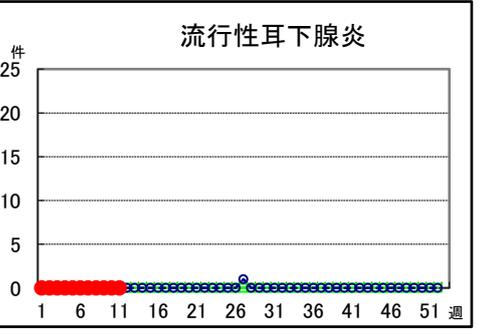
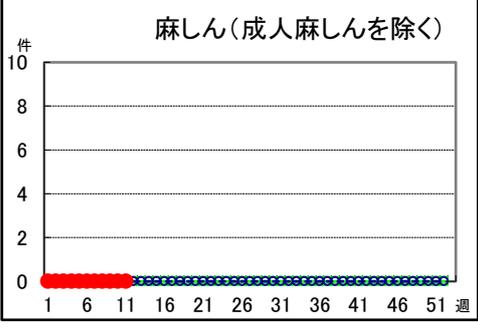
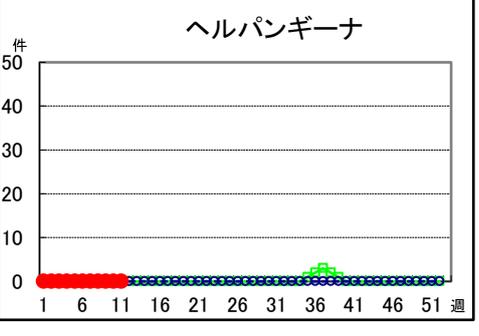
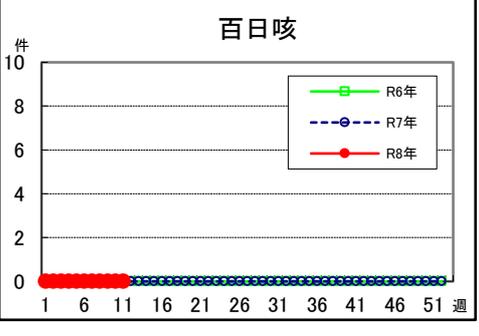
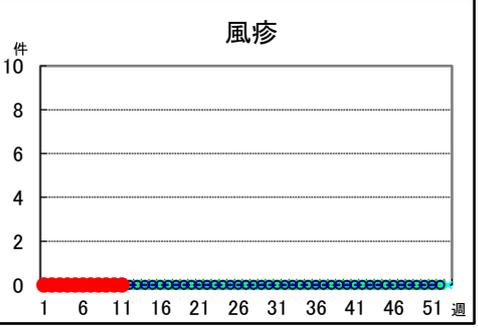
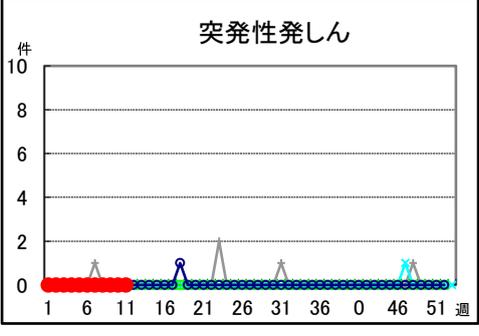
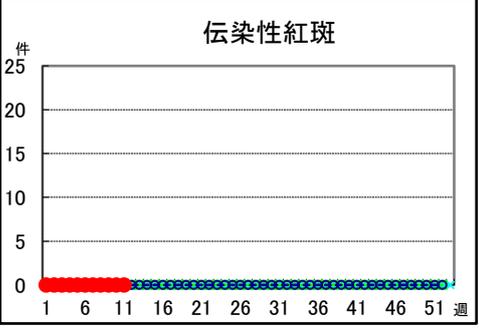
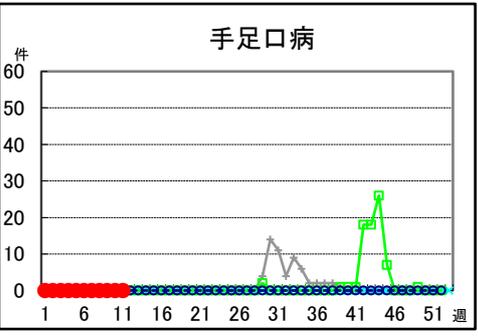
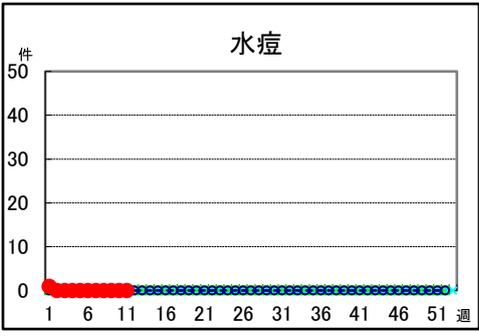
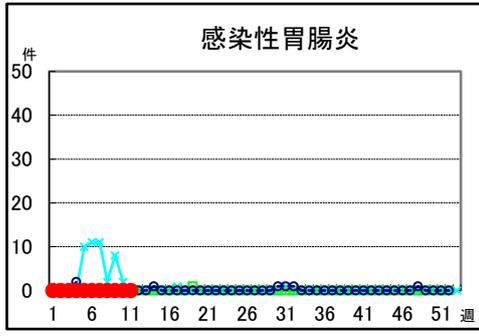
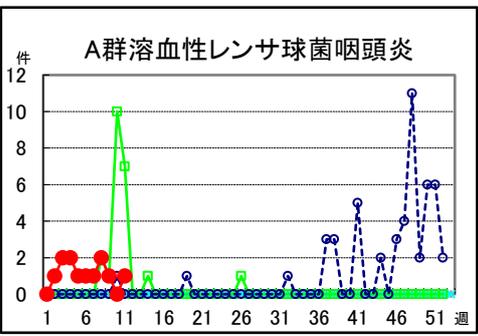
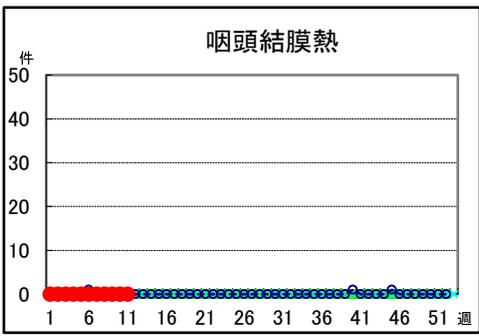
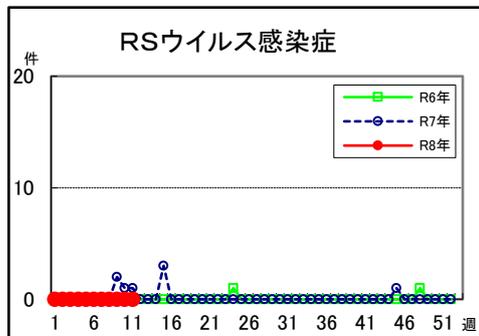


引用:政府広報オンライン、厚生労働省、東京都保健医療局

島しょ保健所では島の11医療機関から感染症の報告をいただき、情報提供をしています。

※八丈出張所管内、東京都(全域)、全国の発生動向につきましては、下記のホームページでもご覧になれます。

- 島しょ保健所八丈出張所 <https://www.hokeniryu.metro.tokyo.lg.jp/shisetsu/jigyosyo/hokenjyo/tousyo/hachijou>
- 東京都(全域) ⇒Web版感染症発生動向(東京都感染症情報センター) <https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>
- 全国⇒国立健康危機管理研究機構(感染症情報提供サイト) <https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>
- 厚生労働省感染対策 [https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kenkou-iryousoudan.html#h2\\_1](https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kenkou-iryousoudan.html#h2_1)



※感染症発生動向調査は、感染症法に基づき発生状況を把握、分析し情報提供することにより、感染症発生およびまん延を防止することにあります。八丈出張所管内では、町立八丈病院、青ヶ島診療所の2施設の医師の診断に基づき集計しています。

【編集・発行】  
 島しょ保健所 八丈出張所  
 電話:04996-2-1291  
 FAX:04996-2-0632